

# いしかわ 県薬レポート

2005、1 52

編集発行

金沢市広岡町イ25 10  
(石川県薬事センター内)

社団法人石川県薬剤師会  
会長 徳久 和夫

## 目 次

- 年頭所感  
徳久 和夫..... 2
- 新年挨拶  
中西 敏夫..... 3
- 新年を迎えて  
藤井 基之..... 4
- 「平成16年度・薬剤師生涯  
教育推進事業」指導者研修会..... 5
- 薬局薬剤師リフレッシュ講座.....12
- 第44回北陸信越薬剤師大会  
第37回北陸信越薬剤師学術大会...16
- インターネットの活用について...17
- 中越地震関連.....20



三浦 智子 画



## 年 頭 所 感

社団法人 石川県薬剤師会  
会 長 徳 久 和 夫

明けまして、お目出とうございます。

人里へクマまで現れてしまった申年が去り、心機一転しての酉年とはなりました。薬学6年制の実施、薬事法の改正など薬剤師として国民から新たな期待を寄せられているというのに、鶏鳴暁を告げる感慨を覚えないのは何故でしょうか？

50%を超えたとされる医薬分業にもようやく世間の耳目が集まるようになり、規制緩和と医療制度抜本改革の美名に便乗する「薬剤師、要らない」の囁きが合唱に変わろうとしていることを、うすうす感じるからでしょうか。

会員諸氏の熱い意欲に水を注すつもりはありませんが、今年の私達は、けたたましくはしり回る鶏にはなりたくありません。「鶏口となるも、牛後となるなかれ」という格言もないわけではありませんが、むしろ「鶏を割くに、牛刀を用いるか？」(小さなわとりを料理するのに牛を解体する大きな包丁が必要であろうか)の方がふさわしいように、私には思われます。

受取率30%に到達した石川県の医薬分業ではありますが、面分業の動向指数をあら

ためて検証してみますと、私達が永年かけて築き上げてきた牛歩にも似た努力の成果が「かかりつけ薬局」の定着へ向けて、決して一周遅れではない先頭集団にいつのまにかなっていることに意を強くするのです。

応需率(請求率)、休日夜間当番薬局制度実施率、研修薬剤師認定率、薬学生実務実習受入率、生涯教育研修参加率などなど、どれ一つをとってみても地域医療の担い手として「かかりつけ薬局・薬剤師」に、いま国民から熱く期待されている事項ばかりです。会員諸氏のひたむきな姿勢がようやく県民の目に見えるときが来たのです。

もちろん、これで終わったわけではありません。これからが、新たな出発と覚悟しなければなりません。

本年は、備蓄医薬品の安全管理に向けて新たな取り組みをはじめます。また、薬剤師のさらなる資質向上を目指して、「グレードアップ講座」を開講します。

会員諸氏のなお一層のお取り組みを切望しますとともに、ますますのご多幸とご健勝を祈念して、新年のご挨拶といたします。



# 新 年 挨 拶

社団法人 日本薬剤師会

会 長 中 西 敏 夫

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は集中豪雨、台風、そして10月には新潟県中越地震と大きな自然災害が続きました。被災された会員各位に心からお見舞い申し上げますとともに、1日も早いご復興をお祈りいたします。また、中越地震被災者支援のため、新潟県薬剤師会を中心に全国から1千名を超える薬剤師ボランティアにご参加いただき、さらに医薬品等救済物資や義捐金をご提供いただきました。都道府県薬剤師会、会員各位のご協力に深く感謝申し上げたいと存じます。

さて、昨年は厳しい自然災害とともに、われわれ薬剤師にとりましても、0%の調剤報酬改定に加え、一般用医薬品371品目の医薬部外品への移行、混合診療解禁反対など規制改革問題で厳しい対応を迫られた年でありました。

次回調剤（診療）報酬改定に向け既に中医協の作業は始まっており、医療安全に資する業務評価と安定した薬局経営の維持を基本として取り組んでまいります。

規制改革問題では、国民皆保険制度を守るため混合診療解禁に反対する国民運動を展開いたしました。本年も、国民の健康と安全を蔑ろにする経済優先の改革には、医療関係団体とともに引き続き断固反対していく所存です。医薬品販売制度改正につき審議している厚生労働省の検討部会も本年大詰めを迎えます。医薬品の安全使用、適

正使用のために薬剤師が不可欠であることを訴えてまいりますが、会員各位におかれても国民3つの約束（薬剤師名札の着用、相談応需、夜間対応）の徹底を是非お願いいたします。

以上の取り組みとともに、今年は薬学教育6年制への対応が薬剤師会の大きな課題となります。昨年、40年にわたる諸先輩のご労苦と関係者のご理解ご協力により、学校教育法と薬剤師法が改正されました。まさに、薬剤師の歴史に残る大きな改正でした。

現在、平成18年度からの施行に向け、各薬科大学・薬学部等において対応が進められております。病院、薬局における薬学生の長期実務実習は、教育の一環として大学の責任において実施されることとなりますが、薬剤師会としても積極的に関与していかなばなりません。組織的な対応とともに病院や薬局の薬剤師による対応が不可欠であります。後輩となる薬剤師養成のためご協力をお願いいたします。

この4月からは改正薬事法や、個人情報保護法が全面施行されます。関連する事項を出来る限り分かり易くまとめ会員に情報提供してまいります。

会員の皆様の益々のご繁栄を祈念いたしますとともに、本会活動へのご理解とご支援をお願いし、新年のご挨拶といたします。



# 新年を迎えて

参議院議員

藤 井 基 之

新年おめでとうございます。

2005年、酉年が明けました。

皆様、お元気で新年をお迎えのことと存じます。

今年は、太平洋戦争が終結してから丁度60年目という節目の年であります。人間で言えば還暦、その昭和20年も本年と同じ「乙酉」の年でした。

戦争によって壊滅した社会、経済の中で、国民皆が立ち上がり、国を作り直して60年、日本は“不死鳥”のように蘇って今日を迎えています。世界に誇る医療制度、国民皆保険体制もこの60年間の努力の賜物です。

ところで、昨年夏から秋にかけて、日本は大きな自然災害に見舞われました。台風が10回も日本列島に上陸、また10月には、震度7という大地震が新潟県中部を襲いました。台風による豪雨と地震によって各地で山崩れが発生し、家屋の倒壊、道路網の破壊、ライフラインの崩壊など、自然の脅威と人間社会の弱さを感じさせられました。

しかし、日本国民は焦土の中から立ち直った経験と実績をもっています。この地震でもまた、阪神淡路大震災の時に続き、多くの薬剤師の皆様方に、ボランティアとして活躍していただきました。被災地の力強い復興、希望を失うことなく力を合わせて災害と戦う国民性に誇りを感じます。

さて、薬剤師にとりまして、昨年は大きなエポックの年となりました。薬剤師教育6年制の実現です。我が国の薬学教育、そして薬剤師制度は、1世紀前、ドイツの医療制度にならって創設されましたが、今回

の6年制は薬剤師制度始まって以来の最大の出来事といってよいでしょう。

6年制の議論は40年前に始まりましたが、なかなか実現しませんでした。それが今、何故、実現したのか。薬剤に係る医療事故の発生の防止、情報の提供等、薬剤師への期待の高まりの結果に他なりません。

しかし、6年制はそれ自体が目的ではなく、薬剤師が一層の資質向上を図るためのツールであります。これから私達がなすべきことは、さらに薬剤師職能を発揮し、国民医療に貢献するための足場をしっかりと固めて行くことであると思います。

今から36年前の1969年もまた酉年でしたが、この年、人類史上、極めて大きな出来事がありました。その年の7月、アームストロング船長率いるアポロ11号が、月面に着陸したのです。アポロ11号は、「静かな海」に着陸、アームストロング船長は、岩だらけの月面に左足で最初の一步を記しました。

1945年、確かに、敗戦の年でありましたが、同時に、それは、新しい日本構築への第一歩を踏み出した年でもありました。そして、1969年は、人類の宇宙への夢を大きく広げた年でありました。

2005年、酉年、来年の薬剤師6年制の実施に向けて、具体的な準備が始まります。薬剤師の力を結集して、この新年を一層の飛躍の年といたしましょう。

本年の皆様のご多幸を、心からお祈り申し上げます。

## 「平成16年度・薬剤師生涯教育推進事業」指導者研修会

平成16年11月23日(火・祝) 午前9時30分～午後5時30分

石川県立中央病院 健康教育館

- |   |                         |          |
|---|-------------------------|----------|
| (1) 「最近の薬事行政の動向」                        | 石川県健康福祉部薬事衛生課主幹兼薬事係長    | 織田 敏郎    |
| (2) 「全国研修会報告」                           |                         |          |
| 「指導者育成(理想的な指導像を考える)」                    |                         | 竹田 元     |
| 「薬学6年制の施行とそれに対応する薬剤師像」                  |                         | 山崎 典子    |
| (3) 「薬効の個人差についての基礎遺伝学」                  | 北陸大学薬学部(薬物治療)助教授        | 涌澤 伸哉 先生 |
| (4) 「全国研修会報告」                           |                         |          |
| 「かかりつけ薬剤師<br>(患者に信頼される薬剤師としての要件を考える)」   |                         | 石崎 純子    |
| 「薬剤師の専門化の必要性」                           |                         | 中村 安博    |
| (5) - 1 ワークショップ                         |                         |          |
| 「SOAPを用いた服薬指導と処方せんの読み方」                 | 金大医科大学病院薬剤部課長           | 小堀 勝     |
| 事例検討 2分科会                               |                         |          |
| (5) - 2 「当院のNST活動について」 - メンバーの役割とチーム力 - | 金沢大学医学部附属病院栄養管理室長       | 大谷 幸子 先生 |
| (6) 「検討結果発表」                            |                         |          |
| (7) 「てんかん治療のあれこれ」                       | 金沢医科大学脳脊髄神経治療学(神経内科学)講師 | 堀 有行 先生  |
| (8) 講 評                                 |                         |          |

### 全国研修会報告 その1

#### 指導者研修会参加報告

金沢社会保険病院 竹田 元

平成16年6月26・27日に東京の共立薬科

大学において薬局・病院薬剤師指導者研修会が開催されました。

全体テーマは『顔の見える薬剤師』で薬剤師会から県薬河北支部長・中村安博先生、金沢市薬学術担当・山崎典子先生が、また、

県病薬からは金大附属病院・石崎純子先生と私の4名が参加しました。

講演4題および5課題を11グループで討議するグループワークで構成され、最後にグループごとの発表がありました。(資料1)

#### 資料1

**平成16年度薬局・病院薬剤師  
指導者研修会報告**

平成16年6月26・27日  
共立薬科大学

全体テーマ  
**『顔が見える  
薬剤師』**

・参加者 (50音順)

- 金沢大学付属病院 薬剤部 石崎 純子
- 金沢社会保険病院 薬剤部 竹田 元
- 石川県薬剤師会河北支部長 中村 安博
- 金沢市薬剤師会学術担当 山崎 典子

本稿では『パカの壁』の著者の養老孟司先生による講演1を中心に報告します。

最初に『顔が見えるか見えないかは、顔を見るか見えないかだ』と当たり前の事を言われました。解釈は色々ありますが、『白衣のイメージだけ強くて、薬を調合して渡してくれるが、他に何をしてくれるかが判らない人』ということのようです。調剤所から出て色々な活動を通し実績を作り存在をアピールすべきだということです。実はテーマに沿った内容はここまでで、後は著書の持論の展開です。

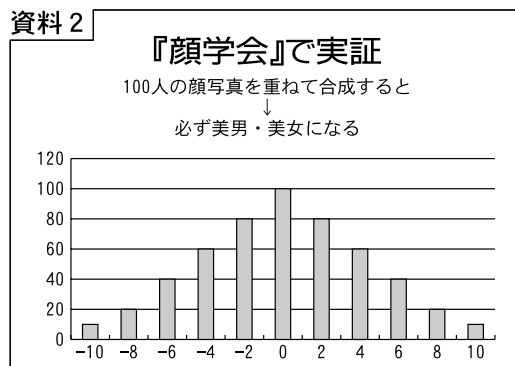
日本顔学会で発表された実験については、本の中にはありませんが、男女各々100人の顔写真を重ねコンピュータで画像処理すると全てのノイズが消えた平均的な日本人の顔が浮かび上がり、この場合は例外なく美男美女になります。

世にも稀な存在が実は最も平均的な顔で

あるという事の実証です。正規分布で表わすと横軸の10が美男美女群と考えがちですが、それは縦軸が人数の場合で、ここでは縦軸は美の度合いと考えます。つまり縦軸100は完全無欠の美男美女で横軸0が美男美女群です。

そこで例えば、顔の構成要素の一つである両目間の距離が美男美女より外側に2mm広い場合を横軸の2、4mmなら4、逆に2mm狭いと-2というように少しずつズラしていくと、美男美女の顔が少しずつ、それ程でもない顔へと変化していきます。平均的な顔に対して様々な顔の要素の差が限りなく0に近い場合を私達は美男美女と認識し、そうなる確率は世にも稀な程低くなります(資料2)。

#### 資料2



結論として、人間は最も平均的な顔を美男美女とみなし、平均値に近い顔ほど敏感に反応します。さらに毎日沢山の顔を見る事で、頭の中で常に平均値が修正され、時代により美人の基準が変わります。

戦後、個性教育が叫ばれ、『個性を伸ばす教育』と盛んに言われました。しかし、万人にわかる顔や体の違いこそが個性であり心に個性、独創性はありません。明治以

降に西洋から入った異文化、特にそれはキリスト教の思想が日本人に根付いた結果です。まして頭の中が独創的なら精神病院行きです。

理性にも個性は不要です。数学の答えが沢山あったら教育は崩壊します。感情は共感されなければ、即ち他人に伝わらなければ意味がなく、他人には覗けなく隠している自分の心は個性ではありません。

昔の日本人は約束には厳しく、武士に二言はない、というように口に出した言葉や情報は変わらないと考えました。しかし自分は変わるので、約束を反故にすると切腹して詫びた訳です。しかし現代日本人は情報は変わるが自分は変わらないと信じています。政治家は公約は守りませんが、選挙前の謙虚な自分と当選後の傲慢な自分は同じであると思っています（資料3）。

#### 資料3

人は変わる	
【昔】	【今】
人は変わるが言葉(情報)は変わらない	言葉(情報)は変わるが自分は変わらない
武士の一言	明治以降に持ち込まれた考え方

何故西洋人がこんな考え方をするのでしよう？ギリシャ時代の哲学者ヘラクレイトスはパンタレイ：万物流転を唱えました。日本で言えば諸行無常。全ての物は変わるという事です。ところがローマ帝国の時代にコンスタンティヌス皇帝が宗教の政治利用の為にローマの宗教をキリスト教に統一

し、その時の教会が今のバチカンです。そこヘゲルマン民族が入って来て、彼等は八百万の神を信じる多神教徒でしたが次々とキリスト教に改宗します。それが中世という時代です。ヨーロッパは基本的にキリスト教原理主義の社会ですのでキリストの教えに反するお坊さんや根本的に意見の違う人間は宗教裁判にかけられ、火あぶりになりました。

中世ヨーロッパは宗教優位の世界で害を中和するのは科学でしたが、『神の御意志』とか『教義に書いてある』とか理屈の合わない事ばかり言うのに対し、実験と論理を組み合わせ明確な証拠を導き出す論証法が発達したことで自然科学の分野が発展しました。その結果、近世に科学優位になると害を中和するのは宗教となりましたが宗教の基礎的観念は引き続き社会を動かしていました（資料4）。

#### 資料4

現代は原理主義→自然科学の発達	
・ 中世(宗教優位)	・ 近世(科学優位)
害を中和するのは科学	害を中和するのは宗教

キリスト教世界では根本原理を変えられません。聖書には旧約と新約があり、旧約聖書はキリスト教、ユダヤ教、イスラム教に共通の歴史の本です。そこには世界の始めの天地創造から世界の終りの最後の審判が書かれ、最後の審判は大天使がラッパを

吹くと全ての死者が墓から甦り神の裁きを受けるといふものです。これを可能にするには靈魂の不滅が必要でキリスト教に限らず一神教は全てそうです。死ぬ数年前にアルツハイマーを発病し死んだ後、ラッパで甦った時、それは発病の前か後かという疑問があります。発病後なら地獄に行こうがどこに行こうが本人には判りません。そんな世界だから永遠の私が常識として前提にあるのです(資料5)

## 資料5

“永遠に変わらない” という私

最後の審判(靈魂の不滅)

『人間は変わらない』  
と思いこんでいる現代人

教育は人間を変えます。教師は必死になって変えようと教育しているのに、受け側が自分は変わらないと思っていたら教育は成り立ちません。教育基本法を改訂したり、『生きる力』とか『ゆとり』とか文科省が色々な試みをしていますが一つ有効でないのは文科省の役人も根本的に人間は変わらないと思っているからです。

仮に皆さんが余命半年の癌と宣告されたら世界が全く違って見えると思います。これまで何気なく見ていた風景が違って見えます。何故なら来年は見られないと思うからです。それは周囲が変わったのではなく、

自分が変わったからです。ホスピスで一番上手に死んでいく人は、その日その日を精一杯楽しんで生きている人であり、今ここにいる自分こそが本当の自分だと気づいた人です。

『変わらない自分』は靈魂の不滅からきた考えですので、変わらない人は死にません。西洋人はこの世で死んでもあの世で残っていると考えますから、帰って来た時の為に火葬にしません。養老先生が言いたかった事は、『学問をして、教育を受けて自分を変えれば周囲の見る目も変わって、顔の見える薬剤師になれる』という事だと半ば強引に結論づけて講演1については終わりたいと思います。

続いてグループ討議について少し触れておきます。5つの課題を11グループに割当て、開局、病院、大学、行政など関係なく自由に意見交換し、最後に発表しました。

私に与えられました課題は『指導者育成』でしたが、指導対象を薬学生と薬剤師に分けて討議しました。特に新鮮な意見は無かったのですが、学生には調剤が基本である事、その場合に分業が定着した時には病院での調剤指導は困難であるとの意見が出ました。薬剤師にはコミュニケーション技術や服薬指導の質の向上が話題の中心となりました。さらに6年制の長期実習についても話合いました。

以上、簡単ですが報告と致します。



## 全国研修会報告 その2

### 「薬学6年制の施行と それに対応する薬剤師像」

社団法人金沢市薬剤師会

紫錦台薬局 山崎 典子

私は薬学教育6年制の施行とそれに対応する薬剤師像、をテーマにディスカッションをしてきました。今回の大きなテーマは「顔の見える薬剤師になるために」ということで、東京女子医大の溝口秀昭先生が「臨床医から薬剤師への要望～コミュニケーションと温かさ～」についてお話しされたので、そのことをテーマに沿って報告します。

溝口先生が考えていらっしゃるよい医療とは、有効な医療を、患者さんに安全に、そして温かく提供する、この三つのことです。それを実効性のあるものにするためには、情報の公開と評価、できれば外部評価、そしてそれに基づいて教育していくことが大事、ということでした。

1984年、アメリカ医科大学協会提言の医学教育の目的は、知識、技術、態度があり、この、態度ということが当時の日本の教育には無く、溝口先生はこの態度教育の必要性を感じ、これをきっかけに女子医大では1990年からヒューマンリレーションズ、人間関係の教育を始めたそうです。

その教育改革の柱となったのが二つあります。一つはテュートリアル教育といって、

テューターという一種の家庭教師的な教員1人に対し6人の学生がつき、ディスカッションをして問題をみつけ解決する、いわゆる問題依拠型、問題解決型の教育方法です。もう一つはヒューマンリレーションズです。テュートリアルの中にヒューマンリレーションズ教育を入れて、テュートリアル教育と人間関係教育を統合したそうです。そして「温かい心を持ち、問題解決能力を備えた医師の育成」というテーマを考えたそうですが、これを薬剤師に置き換えてみるとよいと思います。薬学部6年制になることへの多くのテーマは問題解決能力をいかにつけるか、同時に温かい心を持つ、ということだと思われます。

平成18年から薬学部6年制になりますが、服薬指導や薬物療法がかなり大事になってくると思われます。そのポイントは、疾病の教育と態度、ヒューマンリレーションズ、人間関係の教育で、これらが今後大きな問題になろうとしています。

人間関係つまりコミュニケーションの対象というと、医療従事者同士が今よりもっと大事になってくると思われます。また、以前は「医師患者関係」と言っていましたが、最近では「患者医師関係」になってきているように、一番大事なのは患者と医療従事者とのコミュニケーションです。

患者さんが病院に来られた、または病気になった時の気持ちは、一つは全能感の喪失です。病気になったとたん、なんでもで

きるという気持ちが失われてしまいます。それをなんとか取り戻してあげるのが医療従事者の仕事ではないでしょうか。もう一つは病院にきたときは外国にいる気持ちになる、とよく言われます。みな白衣を着ており、専門用語で話し何を言っているかわからない。そのあたりを解決することが大事なのではないでしょうか。

そういう患者さんの未知のものに対する不安、外国にきたような気持ち、非常に緊張した状態を取り除くのがコミュニケーションの目的です。そういうものを取り除くには、患者さんに十分な情報を差し上げて、優しさ、温かさを感じさせるような環境が必要です。また、患者さんの問題点をよく理解すること、そのためには心理学的な問題、経済的、社会的問題を常に意識してコミュニケーションをしていく必要があります。

そのコミュニケーションの方法として、まず、具体的に、みなりです。白衣は一種の権威で、それが患者さんの頼る象徴でもあり、逆に権威をひけらかす象徴でもあるので、着るか着ないか考える時期になってきています。それから、自己紹介、挨拶。必ず自分の名前を名乗ること。言葉使い。開放型の質問をする。これは相手にいっぱい語らせて、その中から相手の気持ちを探るという質問です。そして共感を示す。言葉以外のコミュニケーション、つまりほほえみです。これだけで相手はすごく気持ちが変わります。

では、関係の悪くなるコミュニケーショ

ンとはどういうものかということ、言語的コミュニケーションと非言語的コミュニケーションのミスマッチがあります。これは例えば丁寧な言葉で優しく話しているのに貧乏揺すりをしていたり、顔は非常に好意を示そうとしても体はイライラを示している、ということです。それから、専門用語や略語の使用。慇懃無礼な態度。印象、評価、偏見を含んだ言葉、が挙げられます。

では、それをふまえて服薬指導の時に注意することは何かということ、まず、医療従事者間で大事な点は打ち合わせをしてから話をする。患者さんと同じ目の高さで話すること。書いて説明をすること。守秘義務。これは6ヶ月以上の懲役、10万円以下の罰金で、医師も薬剤師も皆同じです。そして障害のある人への指導。例えば耳の遠い人には面と向かって口を大きく開けて言葉はストレートに言う、二重否定のような複雑なことは言わない、ということです。

来年から大学の医学部では4年目の終わりに文部科学省がCBTという国家試験の1次試験のようなものを行います。その中に客観的臨床能力試験（objective structured clinical examination）OSCEというのがあります。これは、模擬患者を使った医療面接などもあるそうなのですが、これから薬学部も6年制になるとおそらく始まると思われます。患者さんとのコミュニケーションをとることのレベルアップがOSCEの目的であり、温かい心をもった薬剤師の教育につながります。

次に、インフォームドコンセント、よく知らされた後での同意ですが、これは、ある方向の治療をしたいためにそちらに導くインフォームドガイドではいけません。セルフメディケーションや自分で選択するためには、よく知らされる必要があります。これからの医療は、十分な情報を差し上げて、患者さんが選ぶ、というインフォームドセレクションなのだと思います。

それでは、薬局薬店でのインフォームドコンセントですが、健康食品、医薬部外品、一般用医薬品、指定医薬品について、患者さんがセルフメディケーションや選択をするために、薬箱あるいは薬の配置を見て、その種類が明らかであることが大切です。また、購入者もその違いを知っていることが必要です。そして、薬剤師であることをきちっと名乗り、特に指定医薬品である場合、有効性、副作用については薬剤師が十分説明する必要があります。

今後、私たちはいろいろなリスクマネジメントに遭遇すると思われるが、その際のコミュニケーションの方法も大切です。

何か起こった時に、患者さんに事実を伝え、決して嘘をつかないこと、そしてその後謝罪すること、さらに患者さんの状態の改善に努力をし、再発防止に努めることが大事です。

最後に、薬学部六年制が施行されるにあたり、薬剤師はより一層のレベルアップ、自己研鑽が必要であると考えられます。また、大学、病院、薬局、企業の連携がますます大事になってきます。今後、医療は人に温かく接するという教育に大きくシフトしていきます。そして今まさに私たちは教育改革の真っ只中にいます。顔の見える薬剤師になるために、今こそ薬剤師は変わらなくてはならない、と強く実感いたしました。

今回の研修で、日本全国の薬剤師の方々、大学の先生方と様々な意見交換をすることができ、非常に貴重な体験となりとても良い刺激になりました。今後、この経験を生かして、私もますますのレベルアップに励みたいと思います。

---

## 11月23日の研修会に出席して

松任支部 長谷川 雪代

ある日、突然、毎日単調な生活をしている私に、薬剤師会の講習をうけるようにと松任支部長様からご命令をいただき、恐縮しながらも、不安なまま参加することにな

りました。大学を卒業してから年々学力が低下の私についていけるだろうか、かなりの不安と重圧があったのは事実でしたが、良い刺激になるかと思いました。

11月23日、晴れ、気持ちのよい日でした。広い講義室に数十人ぐらいでした。朝9時30分から午後5時ごろまで、難度の高い内容でびっしりなのですが、これを企画した

人がかなり工夫して考えたようで、難度の高い先端技術の話があるかと思えば、美男美女が平均の中の平均であるという、面白くて、ためになる雑学的な幅広い教養のお話があり、一日中理解できずに居眠りをしているつもりで開きなおっていたのですが、面白かったので、私としては真面目に勉強していたつもりです。もちろん、理解出来ずに脳がついていけない分野・内容もありましたが。

新しい6年制の薬剤師はどんなことを学んでくるのか、漠然とした疑問があったのが、きちんとした説明をうけ、なんとなく新しい時代の波の到来を感じることができました。やたら高度な専門知識をもつ、専門ばかみみたいな、かたよった人材ができないような教育カリキュラムをつくってほしいと思いました。

午後の講習は、面白かったです。てんかん持ちの薬大生が眠ってばかり、とかの症例を8人の講習生が分析・解析するという

もので、はじめはサッパリわからなく、お口ぽかーんというかんじでしたが、冷静にあたりをみまわすと、机の上は本の山。その本は薬の専門書ばかりで、専門書の本全部に一つ一つに関連している場所にインデックスの印がはってありました。みんなでそれを回し読みしているうちに、自然と答えができるように工夫されていて、みんなで楽しく議論しながら結果報告書を作り、発表し、最後に専門の先生により解説や今の治療のようすや実態の話を書き、現場の服薬指導に役立つ現実的で、有意義な時間をすごしました。私の脳の性能からすると、かなり盛りだくさんの難度の高いものでしたが、企画された先生の工夫と構成がうまいので、いつのまにか一日が楽しく終わりましたが、正直、たいへんつかれたのも事実でした。

講習を受けて、本当によかったと思います。企画に関係した先生たちに感謝します。



## 薬局薬剤師リフレッシュ講座 ～第3年次を迎えて～

平成14年9月からこの講座がスタートし、開局薬剤師の方々の熱心な受講生にささえられて早くも第3年次を迎えました。本講座の主要なテーマは、医療領域における疾病と薬物治療であり、1年次では、呼吸器、循環器、消化器、内分泌、筋・骨格、精神

神経等を主に、2年次では、さらに耳鼻科、眼科、皮膚科、小児科、産科婦人科へと拡大し、この2年間で疾病領域はほぼ全般的に網羅されました。第3年次の講座内容は募集要項にも述べましたように、新しいテーマとして、終末医療、臓器移植、代替医療等、また疾病を主体にして医師の立場から、高脂血症、呼吸器、骨粗しょう症等を、薬剤師の立場から、脳血管疾患、糖尿病等を重点的に開設されます。日常に対応した

事例として、聴覚障害者の方々から身近に体験談を混じえてお互いに一体となって話題提供がなされたことは、有意義で感銘深く、まだ記憶に新しいところです。薬局関連情報として、薬事制度、調剤事故防止、薬歴管理等の一部は拡大し合同研修会がなされます。

ところで、本講座の第3年次は平成16年9月より平成17年8月をもって終了する運びとなります。ただし、石川県の補助事業としての第3年次は、平成16年4月から平成17年3月までであります。本講座の申込者(うち受講者)は、第1年次 441(251)人、第2年次 398(158)人、第3年次 344人であり、石川県薬局薬剤師リフレッシュ

講座 研修修了証の受領者(1年間で51時間以上受講した者が認定される)は、第1年次 188名、第2年次 84名(但し11月まで)であり、平成17年2月には追加認定がなされます。なお、本講座の研修修了証の受領基準(案)は、3年間に60時間、ただし、毎年8時間以上修得することとなるものと思われ、平成17年2月末日までは、第2年次に算定されますので、本年次8時間以下の方はご留意いただきます様お知らせいたします。薬局薬剤師としての使命感をさらに高揚すべく、積極的な参加を祈念いたします。

石川県薬剤師会 坂元 倫子 記

## 石川県「薬局薬剤師リフレッシュ講座」ご案内

(社)石川県薬剤師会

A(能登)会場(平成17年1月～3月)

1月	日時	1月9日(日) 午後1時00分～5時00分
	場所	ワークバル・七尾(七尾勤労者福祉センター) TEL 0767 52 2322)
	1. 講座 講師	疾病と薬物治療(泌尿器系)(2時間)(PM 1:00～3:00) 金沢大学医学部附属病院泌尿器科 講師 小松 和人 先生
	2. 講座 講師	疾病と薬物治療(高脂血症)(2時間)(PM 3:00～5:00) 市立輪島病院 院長 竹越 忠美 先生
1月	日時	1月21日(金) 午後7時30分～9時30分
	場所	七尾サンライフ・プラザ(TEL 0767 53 1160)
	1. 講座 講師	薬局製剤(1時間)(PM 7:30～8:30) 石川県薬剤師会 副会長 綿谷 小作 先生
	2. 講座 講師	服薬指導(接遇)(1時間)(PM 8:30～9:30) 石川県薬剤師会 開局部会 中村 正人 先生
2月	日時	2月13日(日) 午後1時00分～5時00分
	場所	ワークバル・七尾(七尾勤労者福祉センター)(TEL 0767 52 2322)
1. 講座 講師	疾病と薬物治療(臓器移植)(2時間)(PM 1:00～3:00) 金沢大学医学部附属病院 助教授 清水 康一 先生	

	2 . 講座 講師	医薬品 (漢方薬) ( 2 時間 ) ( PM 3 : 00 ~ 5 : 00 ) 北陸大学薬学部 講師 劉 園英 先生	
	日時 場所	2 月 25 日 ( 金 ) 午後 7 時 30 分 ~ 9 時 30 分 七尾サンライフ・プラザ ( TEL 0767 53 1160 )	
	1 . 講座 講師	添付文書 ( 1 時間 ) ( PM 7 : 30 ~ 8 : 30 ) 石川県薬剤師会 常任理事 古本 義明 先生	変更
	2 . 講座 講師	保健機能食品 ( 1 時間 ) ( PM 8 : 30 ~ 9 : 30 ) 石川県薬剤師会 坂元 倫子 先生	変更
3 月	日時 場所	3 月 13 日 ( 日 ) 午後 1 時 00 分 ~ 5 時 00 分 羽咋シルバー人材センター ( TEL 0767 22 2700 )	
	1 . 講座 講師	覚せい剤 (大麻毒性) ( 2 時間 ) ( PM 1 : 00 ~ 3 : 00 ) 北陸大学薬学部 教授 渡邊 和人 先生	
	2 . 講座 講師 講師	薬事関連法規・制度 (改正薬事法) (麻薬取締法) ( 2 時間 ) ( PM 3 : 00 ~ 5 : 00 ) 石川県健康福祉部 主幹兼薬事係長 織田 敏郎 先生 石川県健康福祉部 主幹兼麻薬係長 岡田 和輝 先生	
	日時 場所	3 月 25 日 ( 金 ) 午後 7 時 30 分 ~ 9 時 30 分 七尾サンライフ・プラザ ( TEL 0767 53 1160 )	
	講座 講師	病態生化学 (糖尿病) ( 2 時間 ) ( PM 7 : 30 ~ 9 : 30 ) 北陸大学薬学部 教授 竹内 正義 先生	変更

## B (石川中央) 会場 (平成17年1月~3月)

1 月	日時 場所	1 月 12 日 ( 水 ) 午後 7 時 30 分 ~ 10 時 30 分 明祥株式会社 ( TEL 076 266 4141 )	
	1 . 講座 講師	疾病と薬物治療 (高脂血症) ( 2 時間 ) ( PM 7 : 30 ~ 9 : 30 ) 金沢大学大学院生活習慣病講座 教授 小林 淳二 先生	
	2 . 講座 講師	薬局製剤 ( 1 時間 ) ( PM 9 : 30 ~ 10 : 30 ) 石川県薬剤師会 副会長 綿谷 小作 先生	
	日時 場所	1 月 27 日 ( 木 ) 午後 7 時 30 分 ~ 10 時 30 分 明祥株式会社 ( TEL 076 266 4141 )	
	1 . 講座 講師	疾病と薬物治療 (泌尿器系) ( 2 時間 ) ( PM 7 : 30 ~ 9 : 30 ) 金沢大学医学部附属病院泌尿器科 講師 小松 和人 先生	
	2 . 講座 講師	服薬指導 (接遇) ( 1 時間 ) ( PM 9 : 30 ~ 10 : 30 ) 石川県薬剤師会 開局部会 中村 正人 先生	
2 月	日時 場所	2 月 9 日 ( 水 ) 午後 7 時 30 分 ~ 10 時 30 分 明祥株式会社 ( TEL 076 266 4141 )	
	1 . 講座 講師	医薬品 (漢方薬) ( 2 時間 ) ( PM 7 : 30 ~ 9 : 30 ) 北陸大学薬学部 講師 劉 園英 先生	
	2 . 講座 講師	添付文書 ( 1 時間 ) ( PM 9 : 30 ~ 10 : 30 ) 石川県薬剤師会 常任理事 古本 義明 先生	
	日時 場所	2 月 24 日 ( 木 ) 午後 7 時 30 分 ~ 10 時 30 分 明祥株式会社 ( TEL 076 266 4141 )	

	1 . 講座 講師	覚せい剤 (大麻毒性) ( 2 時間 ) ( PM 7 : 30 ~ 9 : 30 ) 北陸大学薬学部 教授 渡邊 和人 先生
	2 . 講座 講師	保健機能食品 ( 1 時間 ) ( PM 9 : 30 ~ 10 : 30 ) 石川県薬剤師会 坂元 倫子 先生
3 月	日時 場所	3 月 10 日 ( 木 ) 午後 7 時 30 分 ~ 10 時 30 分 明祥株式会社 ( TEL 076 266 4141 )
	1 . 講座 講師	疾病と薬物治療 ( 臓器移植 ) ( 2 時間 ) ( PM 7 : 30 ~ 9 : 30 ) 金沢大学医学部附属病院 助教授 清水 康一 先生
	2 . 講座 講師	薬事関連法規・制度 ( 改正薬事法 ) ( 1 時間 ) ( PM 9 : 30 ~ 10 : 30 ) 石川県健康福祉部 主幹兼薬事係長 織田 敏郎 先生
	日時 場所	3 月 30 日 ( 水 ) 午後 7 時 30 分 ~ 10 時 30 分 明祥株式会社 ( TEL 076 266 4141 )
	講座 講師	病理学 ( 2 時間 ) ( PM 7 : 30 ~ 9 : 30 ) 北陸大学薬学部 教授 紺谷 仁 先生
	2 . 講座 講師	薬事関連法規・制度 ( 麻薬取締法 ) ( 1 時間 ) ( PM 9 : 30 ~ 10 : 30 ) 石川県健康福祉部 主幹兼麻薬係長 岡田 和輝 先生

## C ( 南加賀 ) 会場 ( 平成 17 年 1 月 ~ 3 月 )

1 月	日時 場所	1 月 16 日 ( 日 ) 午前 9 時 30 分 ~ 12 時 30 分 小松市民センター ( TEL 0761 24 6101 )
	1 . 講座 講師	疾病と薬物治療 ( 泌尿器系 ) ( 2 時間 ) ( AM 9 : 30 ~ 11 : 30 ) 金沢大学医学部附属病院泌尿器科 講師 小松 和人 先生
	2 . 講座 講師	薬局製剤 ( 1 時間 ) ( AM 11 : 30 ~ 12 : 30 ) 石川県薬剤師会 副会長 綿谷 小作 先生
	日時 場所	1 月 30 日 ( 日 ) 午前 9 時 30 分 ~ 12 時 30 分 小松市民センター ( TEL 0761 24 6101 )
	1 . 講座 講師	疾病と薬物治療 ( 臓器移植 ) ( 2 時間 ) ( AM 9 : 30 ~ 11 : 30 ) 金沢大学医学部附属病院 助教授 清水 康一 先生
	2 . 講座 講師	服薬指導 ( 接遇 ) ( 1 時間 ) ( AM 11 : 30 ~ 12 : 30 ) 石川県薬剤師会 開局部会 中村 正人 先生
2 月	日時 場所	2 月 13 日 ( 日 ) 午前 9 時 30 分 ~ 12 時 30 分 セミナーハウス・あいりす ( TEL 0761 73 5524 )
	1 . 講座 講師	病態生化学 ( 糖尿病 ) ( 2 時間 ) ( AM 9 : 30 ~ 11 : 30 ) 北陸大学薬学部 教授 竹内 正義 先生
	2 . 講座 講師	添付文書 ( 1 時間 ) ( AM 11 : 30 ~ 12 : 30 ) 石川県薬剤師会 常任理事 古本 義明 先生
	日時 場所	2 月 27 日 ( 日 ) 午前 9 時 30 分 ~ 12 時 30 分 セミナーハウス・あいりす ( TEL 0761 73 5524 )
	1 . 講座 講師	疾病と薬物治療 ( 高脂血症 ) ( 2 時間 ) ( AM 9 : 30 ~ 11 : 30 ) 山中温泉医療センター 副センター長 宮元 進 先生

	2 . 講座 講師	保健機能食品 ( 1 時間 )( AM 11:30 ~ 12:30 ) 石川県薬剤師会 坂元 倫子 先生	
3 月	日時 場所	3 月 13 日 ( 日 ) 午前 9 時 30 分 ~ 12 時 30 分 小松市民センター ( TEL 0761 24 6101 )	
	1 . 講座 講師	薬事関連法規・制度 ( 改正薬事法 )( 1 時間 )( AM 9 : 30 ~ 10 : 30 ) 石川県健康福祉部 主幹兼薬事係長 織田 敏郎 先生	
	2 . 講座 講師	医薬品 ( 漢方薬 )( 2 時間 )( AM 10:30 ~ 12:30 ) 北陸大学薬学部 講師 劉 園英 先生	
	日時 場所	3 月 20 日 ( 日 ) 午前 9 時 30 分 ~ 12 時 30 分 小松商工会議所 ( TEL 0761 21 3121 )	変更
	1 . 講座 講師	覚せい剤 ( 大麻毒性 )( 2 時間 )( AM 9 : 30 ~ 11 : 30 ) 北陸大学薬学部 教授 渡邊 和人 先生	
	2 . 講座 講師	薬事関連法規・制度 ( 麻薬取締法 )( 1 時間 )( AM 11:30 ~ 12:30 ) 石川県健康福祉部 主幹兼麻薬係長 岡田 和輝 先生	

~~~~~

## 第44回北陸信越薬剤師大会 第37回北陸信越薬剤師学術大会

メインテーマ

みなおそう薬剤師の職能と使命  
~ 地域社会へのさらなる奉仕を目指して ~

日時 平成16年11月6日(土)~7日(日)  
会場 福井県民会館(大会会場)  
福井県織協ビル  
(懇親会・分科会会場)

大 会 日 程

11月6日(土) \_\_\_\_\_  
北陸信越薬剤師大会  
(県民会館中2階 大ホール)  
15:00~16:00  
記念講演(県民会館中2階 大ホール)

16:00~17:30

演題 「これからの薬剤師像」  
講師 医事評論家 行天 良雄 氏  
懇親会(県織協ビル8階 越前の間)

18:00~20:00

ブロック会長会議  
(ユアーズホテル5階 茶室)

20:30~

女性薬剤師ブロック会議  
(ユアーズホテル4階 松の間)

20:30~

機器展示(県織協ビル8階 805室)

11月7日(日) \_\_\_\_\_  
北陸信越薬剤師大会(県織協ビル8階)  
9:00~12:30  
第1分科会 医療薬学分科会  
第2分科会 地域医療分科会  
第3分科会 公衆衛生分科会



## 第 1 分科会 医療薬学分科会

大学病院における NST 活動について  
 金沢大学医学部附属病院薬剤部  
 大川 浩子

アルギン酸 Na を用いた  
 栄養剤のゲル化の検討  
 城北病院 菜の花薬局 中西 剛明

院内特殊製剤の見直し  
 独立法人国立病院機構  
 金沢医療センター薬剤科 渡邊 幸雄

コンプライアンス向上を目的とした内容  
 固形製剤の大きさ・形状に関する調査  
 (第 2 報): 硬カプセル剤  
 北陸大学 堀 真也

## 第 2 分科会 地域医療分科会

地域小中高校生の薬に関する知識・行動  
 の実態調査と地域貢献のあり方について  
 NPO HERT アカンサス薬局  
 稲野 彰洋

「ファーマシューティカル・ケア」石川  
 県の薬局での取り組み

(社)石川県薬剤師会  
 開局薬剤師部会 中森 慶滋

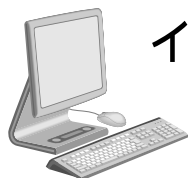
薬剤師による副作用調査(第 1 報)  
 : レフルノミド製剤  
 上荒屋菜の花薬局  
 金沢リハビリテーション病院  
 橋本 昌子

菜の花薬局における情報提供の取り組み  
 菜の花薬局 山内 美穂

アカンサス薬局における実務演習への取  
 り組み～「アカンサス研修プログラム」  
 の現状と課題～  
 NPO HERT アカンサス薬局  
 山田 順子

## 第 3 分科会 公衆衛生分科会

HPLC 及び LC/MS による農産物中のア  
 バメクチン、エマメクチン安息香酸塩及  
 びその代謝物の分析法  
 石川県保健環境センター 中村 朋子



## インターネットの 活用について

亀田 実記

テレビや、新聞、雑誌でインターネット  
 という活字が目につかない日はありません。

ご承知のようにインターネットでは、世  
 界中のパソコンを相互に接続したネットワ  
 ークの総称です。この通信ネットワークは

電話回線、光通信、ISDN 回線などを通じ  
 て世界中のコンピュータにつながっていま  
 す。1960年代、米国ではインターネットの  
 研究が盛んに行われていて1968年に米国国  
 防省が開発した ARPAnet と呼ばれるネッ  
 トワークが、現在のインターネットの起源  
 とされています。

インターネットは、世界中にくもの巣の  
 ようにネットワークを張り巡らせているこ  
 とから名付けられた www ( Word Wide

Web ) が中心となって広がっています。

日本では、1999年(平成11)2月6日付で総理府が「将来の科学技術に関する世論調査」で発表しています。国民の4人に1人がパソコンを利用している時代に突入しているのがよく判ります。又同年3月23日の日本経済新聞によると、医療情報利用者の8割がインターネットからの情報を活用しているとありますが? 閑話休題

### 1) 検索エンジンを利用して必要な情報を手に入れるには

今回はグーグル( Google )を利用します。ご承知のようにグーグルは数多い検索エンジンの内でも、すぐれ物のひとつです。

グーグルのホームページに入るために

現在見ているホームページが YAHOO ( ヤフー ) とするとアドレスバーには <http://www.yahoo.co.jp/> と半角英数で記入されています。それを削除して Google ( グーグル ) と入力するのが一番簡単です。石川県薬剤師会 HP を閲覧中であればアドレスバーには <http://www2.icnet.or.jp/isiyaku/> と半角英数で記入されています。またご覧になっているホームページのアドレスはページが変わるつどに少しずつ変わってきます。このようにアドレスバーは検索も出来きます。現在見ている HP のアドレスバーに Google ( グーグル ) 若しくは <http://www.google.co.jp/> と入力して左端をクリックするだけでグーグルの第一画面( トップページ ) にはいれます。

グーグルの第一画面( トップページ ) に

は中央正面に検索バー( 検索窓があり ) にキーワードを入力しそのすぐ真下に検索とある所をクリックすれば良いわけです。

例えば C 型肝炎についての情報が必要な場合検索窓に C 型肝炎と入力すると 270,000 件の情報がありその中には「 C 型肝炎について」との厚労省作成のものもあります。

Google 検策のよい点は全体でいくつの情報があったかを明示して来ることと、情報ごとにサマリーがでて来ることです。

C 型肝炎 治療 ウイルス 特効薬とキーワードを 4 つ全角スペースで入れ検索すると情報件数が 1,800 に絞られます。その内に「 C 型肝炎の治療」虎の門病院消化器内科 熊田先生の情報もあります。更にウイルス性肝炎と概念の巾を広げると 23,900 件 肝炎 ウイルス性と検索すると少し絞られて 19,600 件このなかには「 80% はウイルス性肝炎」萬有製薬健康生活の作成、の HP や「ウイルス性肝炎の知識と予防」仙台市健康福祉局 保健医療課作成の HP もあります。ウイルス性肝炎特効薬では 427 件このなかで「くすり通信 46 号」が詳細に書かれています。これには「国立病院機構熊本医療センター」からアクセスできます。C 型肝炎治療では 125,000 件「 C 型肝炎治療指針」が Yomiuri On-LINE から、アクセス可能です。

リバビリンと検索すると 7,510 件この内 d-inf ( 他では聞けないくすりのはなし ) の内から「インターフェロン 2b・リバビリン併用療法のはなし」がこの併用療法

の副作用について書かれています。

グーグル検索とは百科辞典1冊、しかも（絶えず改訂されている）がお手元にあり気軽に利用できることを意味します。

インターネットでのホームページ検索は各のホームページに関連あるキーワードをあらかじめ付与し検索者がそのキーワードを検索窓（グーグル）に入力してヒットした場合にキーワードに関連したホームページが現れる仕組みになっています。

例えばC型肝炎に関心や興味が在る場合には「C型肝炎」「C型肝炎ウイルス」「診断・治療」「予防・余後」「薬物療法・治療薬」「治療指針・ガイドライン」等は「C型肝炎」に関連あるキーワードです「C型肝炎」と検索すると27,000件のホームページがあります。（この中は玉石混交ですので検索者の判断で選択する必要があります。）

この膨大な数から必要なものを絞り出すのに関連のあるキーワードを加えて検索するのが効率のよいやりかたです。C型肝炎 診断 治療 予防 薬剤と間隔を置きキーワードを入力し検索しますと12,000件に絞られてきます。（キーワードの間隔は半角でも全角でも可）ある程度絞った後で内容を選択した方が効率が良いと小生は考えています。ごく最近小生もグーグル検索のすばらしさを経験しました。以下は経験談です。

それは12月21日の朝NHKのニュースだったと記憶していますが、テリスロマイシン（ケテック）ケトライド系抗菌薬が服用

後に意識障害云々と耳にしながら家を出ましたが気になったのでグーグル（Google）検索を実施してみたところテリスロマイシン ケテックで261件 これに重大な副作用 安全性情報 意識障害 とキーワードを加え検索しましたら、厚生労働省の情報等約30報があり、その中に〔重要な基本的注意〕の項に「意識消失、視調節障害、霧視等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。」を追記し、副作用については「重大な副作用」の項に「意識消失：意識消失があらわれることがあるので、このような場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。肝機能障害、黄疸：AST（GOT）ALT（GPT）ALPの著しい上昇等を伴う肝機能障害、黄疸があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合服薬中止させると厚労省の明確な情報が医薬品・医療用具等安全性情報 208にも記載されていました。一度グーグル検索を是非お試し下さい。仕事に役に立ちます。数年前のことから直近のことまで検索出来ます。

尚下にあるのが会員専用ページのパスワードです。是非一度ご覧ください

石川県薬剤師会 HP

<http://www.2.icnet.or.jp/isiyaku/>

会員専用ページ

USER ID : ipa（半角入力）

PASSWORD : 1111（半角入力）

## 新潟県中越地震における 本会の対応

### ◎ 救援活動について

石川県薬剤師会は11月3日～11月14日にわたり下記11名の薬剤師及び薬学生を派遣しました。

高林大輔・山本 満・佐藤智美・谷川瑞貴・山本達彦・赤丸邦夫・川岸康男・長田幸恵・杉山裕司(薬学生)・小川智美(薬学生)・辻 久隆

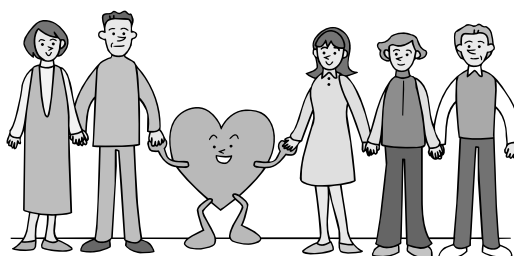
### ◎ 義援金について

支部・職能部会等から合計100万円をお預りし、日本薬剤師会を通じて送金致しました。(12月6日)

### ◎ 支援物資について

支部・職能部会からお届けいただいた医薬品等については、ボランティアの方が支援活動に行かれた時持参していただきました。

以上、支援活動につきまして多大なご協力をいただき、かつ義援金をはじめ医薬品支援物資をいただくなど活発に支援活動が展開されましたのも支部長並びに職能部会長をはじめとする会員各位のご理解とご協力のお陰です。御礼かたがた御報告致します。



## 原稿を募集しています。

「県薬レポート」では、この小冊子をより一層愛されるものにしたいと願って、読者の皆様から広く原稿を募集しています。

テーマや内容、体裁は自由です。評論、随筆、意見、提言、店頭体験談、趣味の話、詩、短歌、俳句、川柳、或はマンガ、イラスト、カット、写真等々何んでも結構です。ただしあまり長いものは御遠慮の程を……。

用紙や宛先等は下記のとおりです。

用紙：400字詰原稿用紙又は八ガキ

✂切：特に設けていませんいつでもどうぞ

宛先：金沢市広岡町イ25 - 10

社団法人石川県薬剤師会内

その他：採否は編集係におまかせ下さい。なお、いただいた原稿はお返しできませんのでご了承下さい。

### 「県薬レポート」編集係

編集員：亀田 実、五味ひろ子、茶谷美年子、  
中野 修、三浦 智子、森 正昭

石川県薬剤師会ホームページのアドレス

<http://www2 icnet or jp / isiyaku/>

eメール・アドレス

kenyaku@plaza-woo.jp